

# 高齢者の免許更新における 講習予備検査

警察庁 交通局 運転免許課長  
首藤 祐司

# 高齢運転者に関する施策の変遷

## 平成5年道路交通法改正

- 71歳以上の高齢者の免許証有効期間を3年間に据え置き（メリット制を導入し、一般的には有効期間を5年に延長）

## 平成9年改正

- 高齢者講習の導入（75歳以上）
- 高齢運転者標識（もみじマーク）表示の努力義務（75歳以上）
- 運転免許証の自主返納制度の導入

## 平成13年改正

- 高齢者講習及び高齢運転者標識表示の対象年齢を70歳以上に拡大

## 平成19年改正

- 「講習予備検査」（認知機能検査）の導入（75歳以上、21年6月1日から施行）

# 導入経緯

## 高齢運転者の増加

75歳以上の運転免許保有者数 約237万人(平成17年)

→ 10年前(約81万人)の約2.9倍

## 高齢運転者による死亡事故の増加

75歳以上の免許保有者1万人当たりの死亡事故件数 1.9件(平成17年)

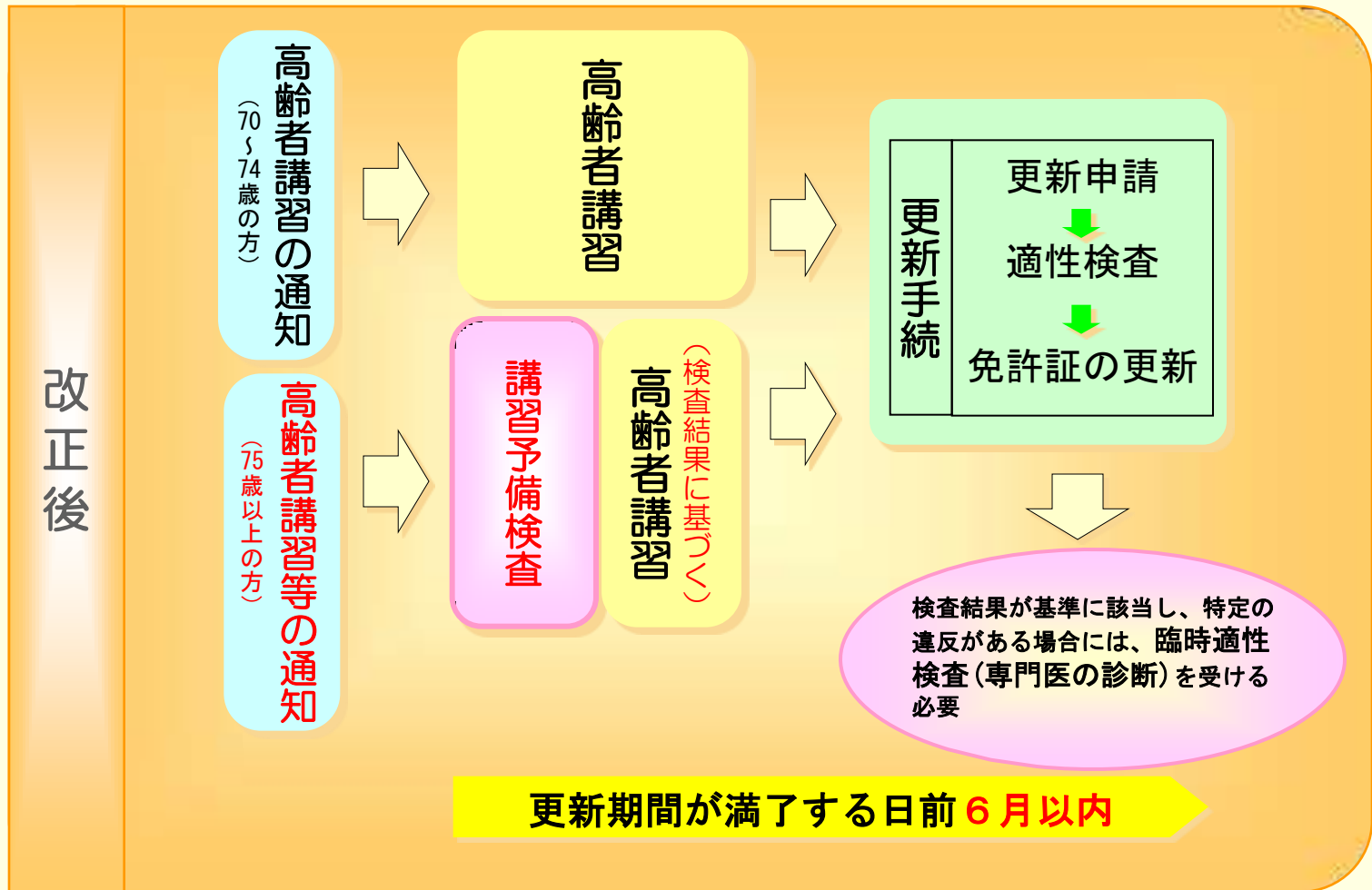
→ 74歳以下(0.7件)の約2.7倍

高齢運転者に係る事故情勢が極めて厳しいため、高齢運転者に対する対策が必要

## 講習予備検査の導入

高齢運転者に対して、自動車等の運転に必要な記憶力・判断力の状況を自覚させ、また、講習予備検査の結果に基づき、きめ細やかな高齢者講習を実施することで、高齢運転者の安全運転を支援する。

# 講習予備検査の導入



- 平成21年6月1日から施行
- 高齢者講習を受けることができる期間を更新期間満了日前6月以内に延長

# 講習予備検査の内容(時間の見当識)

## ① 時間の見当識

現在の「年」、「月」、「日」、「曜日」及び「時刻」を記載する。

質問	回答
今年は何年ですか？	年
今月は何月ですか？	月
今日は何日ですか？	日
今日は何曜日ですか？	曜日
今は何時何分ですか？	時 分

# 講習予備検査の内容(手がかり再生)

## ② 手がかり再生(記憶)

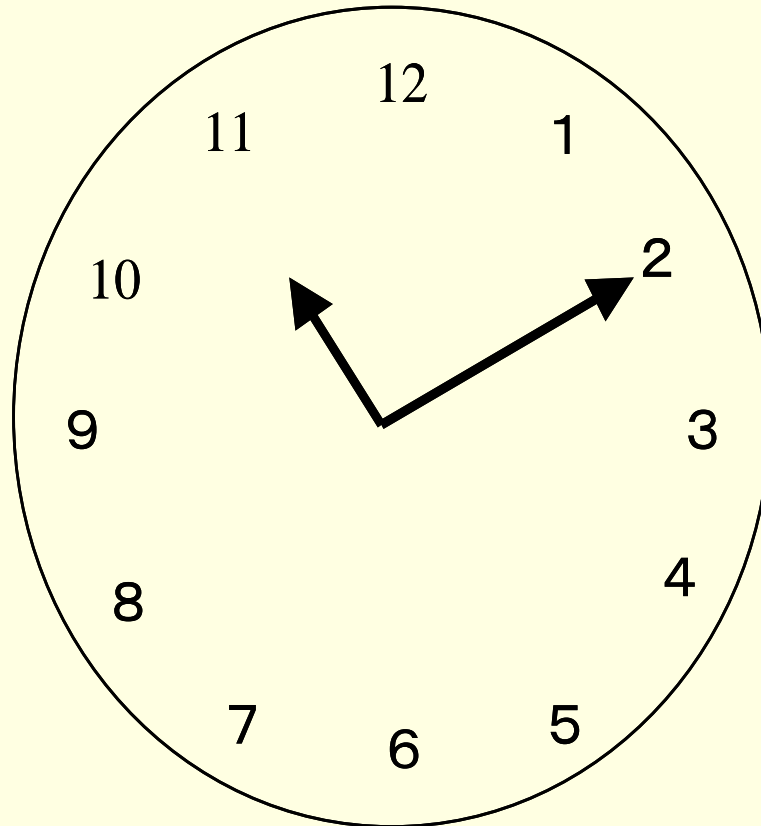
4種類のイラストが記載されたボードを示しながら、「これは、にわとりです。これは、バラです。」と順次説明した上、「この中に鳥がいます。それは何ですか?」とそれぞれの回答を確認し、4枚のボードで計16種類のイラストの記憶を促す。



# 講習予備検査の内容(時計描画)

## ③ 時計描画

- 白紙の回答用紙に時計の文字盤を描く。
- 指定した時刻(例「11時10分」)を示すように時計の針を描く。



# 講習予備検査の採点方法

$$\text{総合点} = 7.731 + 0.641 \times \text{時間の見当識} - 0.523 \times \text{手がかり再生} - 0.315 \times \text{時計描画}$$

## <最大113点>

(すべて正しく答えられれば0点)

「年」: 1年ずれるごとに10点

(最大60点)

平成以外の元号を回答すると60点

「月」: 1月ずれるごとに5点

(最大30点)

「日」: 1日ずれるごとに1点

(最大15点)

「曜日」: 1日ずれるごとに1点

(最大3点)

「時間」: 30分ずれるごとに1点

(最大5点)

## <最大16点>

(正答1つにつき1点)

自由再生又は手がかり再生のいずれかで正答を記載した数

## <最大7点>

(採点基準1つにつき1点)

- ・1から12までの数字が描かれている
- ・数字が順に時計回りに描かれている
- ・1から12までの数字が正しい位置にある
- ・2つの針がある
- ・指示された時が表示されている
- ・指示された分が表示されている
- ・時と分が正しく表示されている場合に、時間の針が分の針より短い

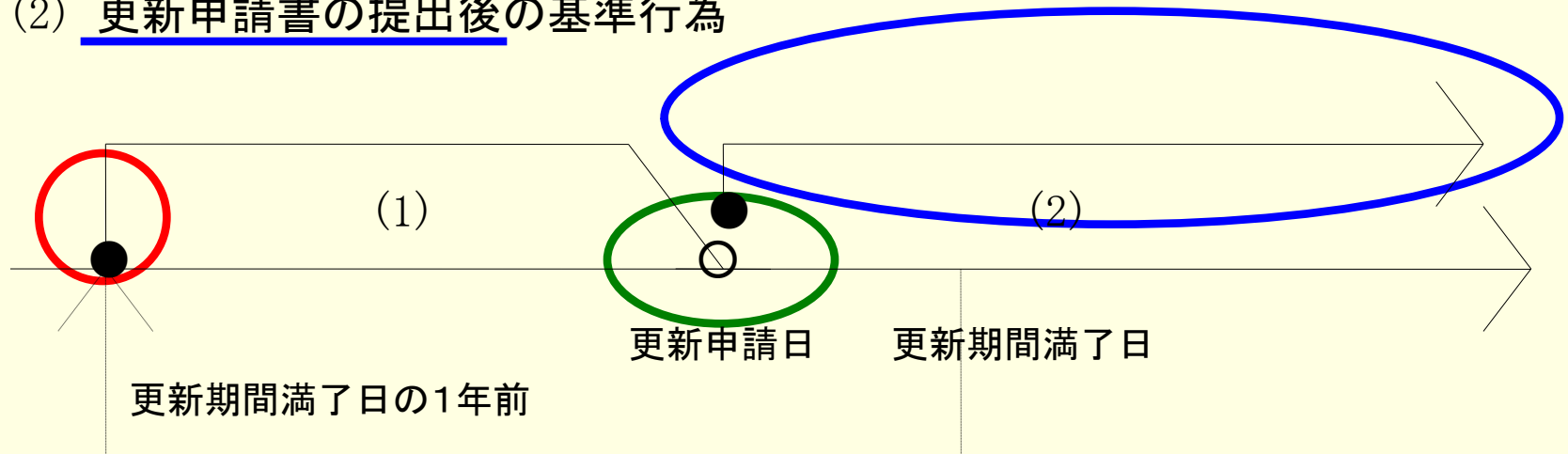
### 総合点による区分

36	最大80.164点(手0点/見113点/時0点) 記憶力・判断力が低くなっている者
	記憶力・判断力が少し低くなっている者
0	記憶力・判断力に心配のない者 最小-2.842点(手16点/見0点/時7点)

# 基準行為(特定の交通違反)

## 1 基準行為の判定時期

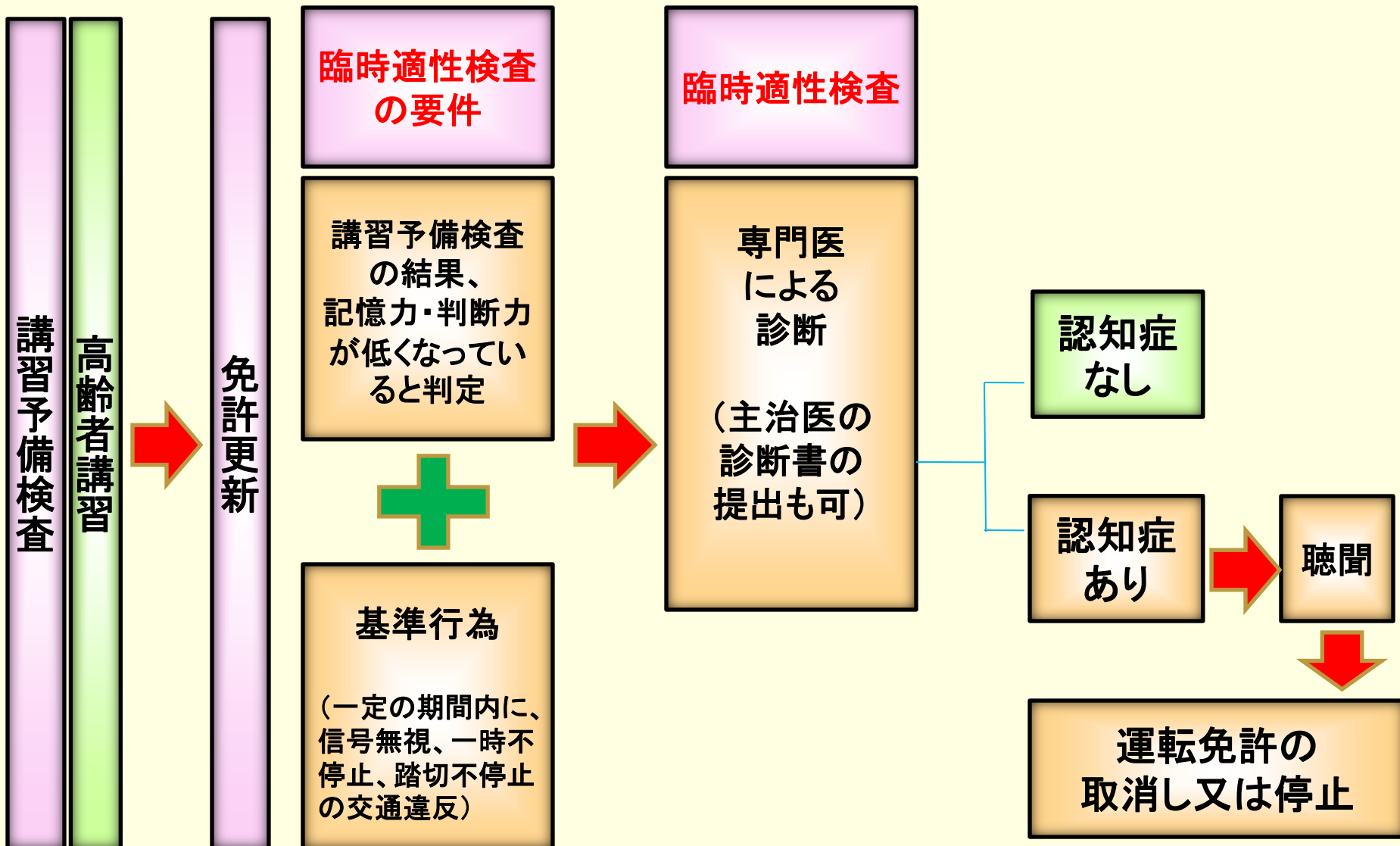
- (1) 更新期間満了日の1年前 ~ 更新申請書提出の前日までの基準行為
- (2) 更新申請書の提出後の基準行為



## 2 基準行為(政令で規定)

- |         |           |                |
|---------|-----------|----------------|
| ○信号無視   | ○通行禁止違反   | ○通行区分違反(右側通行等) |
| ○通行帯違反  | ○進路変更禁止違反 | ○転回・後退等禁止違反    |
| ○踏切不停止  | ○しゃ断踏切立入り | ○指定通行区分違反      |
| ○一時不停止  | ○交差点優先車妨害 | ○優先道路通行車妨害     |
| ○徐行場所違反 | ○横断歩行者等妨害 | ○交差点安全進行義務違反   |

# 免許更新後の臨時適性検査



## 施行後3ヶ月の実施状況(平成21年6月～8月)

受検者合計	第1分類 (記憶力・判断力が低くなっている者)	第2分類 (記憶力・判断力が少し低くなっている者)	第3分類 (記憶力・判断力に心配のない者)
6月 : 1,594名	6月 : 67名 (4.2%)	6月 : 454名 (28.5%)	6月 : 1,073名 (67.3%)
7月 : 11,627名	7月 : 386名 (3.3%)	7月 : 3,244名 (27.9%)	7月 : 7,997名 (68.8%)
8月 : 26,307名	8月 : 870名 (3.2%)	8月 : 3,505名 (26.8%)	8月 : 9,164名 (70.0%)
合計 : 26,307名	合計 : 870名 (3.3%)	合計 : 7,203名 (27.4%)	合計 : 18,234名 (69.3%)

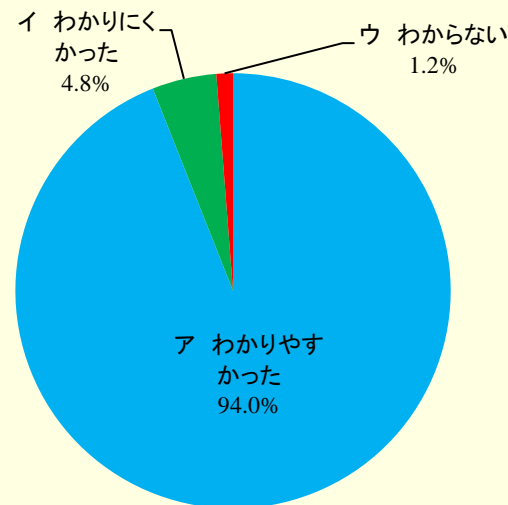
(参考) 平成18年6月及び7月に75歳以上の高齢者講習受講者1,596名に対して講習予備検査を試行実施した結果、  
第1分類 : 49名 (3.1%)、第2分類 : 487名 (30.5%)、第3分類 : 1,060名 (66.4%)

# 受検者に対して実施したアンケート結果（平成21年6月～8月）

## Q 検査の説明は分かりやすかったですか。

選択肢	回答者数
ア わかりやすかった	2,064
イ わかりにくかった	105
ウ わからない	27
合計	2,196

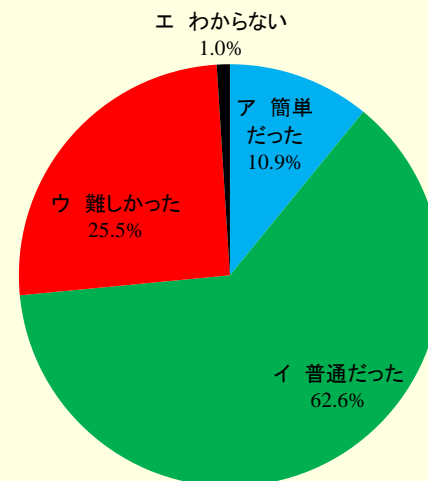
検査のやり方の説明は、わかりやすかったですか。



## Q 検査を実際にやってみてどう感じましたか。

選択肢	回答者数
ア 簡単だった	239
イ 普通だった	1,374
ウ 難しかった	560
エ わからない	22
合計	2,195

検査を実際にやってみて、どう感じましたか



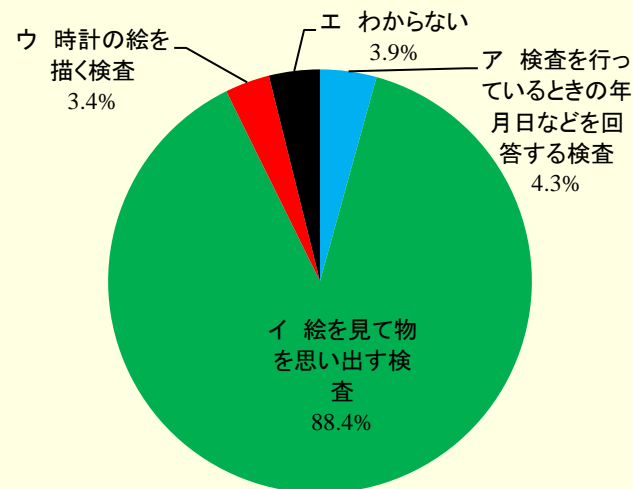
※ 質問項目によって、無回答である場合があるので、合計数は一致しない。

# 受検者に対して実施したアンケート結果（平成21年6月～8月）

## Q どの検査が難しかったですか。

選択肢	回答者数
ア 検査を行っているときの年月日などを回答する検査	92
イ 絵を見て物を思い出す検査	1,891
ウ 時計の絵を描く検査	73
エ わからない	83
合計	2,139

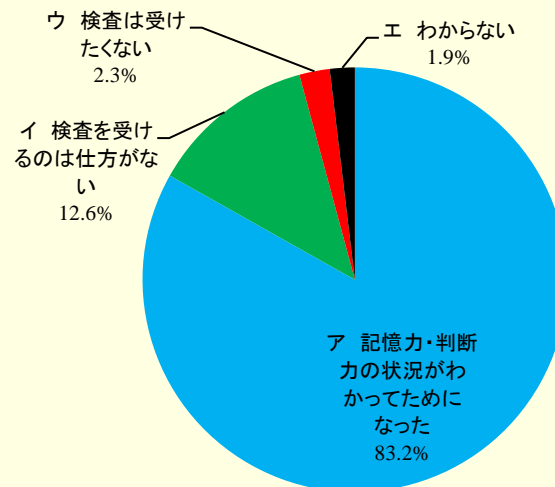
## どの検査が難しかったですか



## Q 検査についてどう思いますか。

選択肢	回答者数
ア 記憶力・判断力の状況がわかってためになった	1,797
イ 検査を受けるのは仕方がない	273
ウ 検査は受けたくない	50
エ わからない	41
合計	2,161

## 検査についてどう思いますか



※ 質問項目によって、無回答である場合があるので、合計数は一致しない。

# 認知症による運転免許の取消し等の処分状況

## 1 処分件数(14年6月～21年6月)

	取消し	停止	合計
14年	5	0	5
15年	29	0	29
16年	47	2	49
17年	63	1	64
18年	113	1	114
19年	162	2	164
20年	161	4	165
21年 (1月～6月)	109	1	110
累計	689	11	700

## 2 発見の端緒(14年6月～21年6月)

相談等		警察活動						合計
家族からの相談	その他の者からの通報	取締り	事故処理	保護	免許更新	再交付申請	その他(講習等)	
451	23	25	114	21	26	12	28	700
65.1%	3.4%	3.1%	16.3%	2.5%	3.9%	1.9%	3.9%	100.0%

御静聴ありがとうございました。